

令和元年度 (一財)百十四銀行学術文化振興財団助成事業  
令和元年度 (公財)明治百年記念 香川県青少年基金助成事業  
令和元年度 香川大学学生支援プロジェクト採択事業

みんなで楽しむ音楽鑑賞会

第13回

# わくわくコンサート

—ハプスブルク宮廷と音楽—



2020年

2月2日

会場

サンポートホール高松 大ホール 3F

コンサートⅠ 室内楽 13:00

コンサートⅡ オーケストラ 14:00

テーマ地域：EU



主催：第13回わくわくコンサート実行委員会 共催：(公財)高松市文化芸術財団  
後援：駐日欧州連合代表部 香川県 香川県教育委員会 高松市 高松市教育委員会  
協賛：(公財)南海育英会 松楠会(香川大学教育学部同窓会)  
協力：香川大学EU情報センター(香川大学) ヤマハミュージックリテイリング高松店  
幸楠会(香川大学教育学部後援会) (株)レアスウィート

## ハプスブルク宮廷と音楽

今年のおくわくコンサートのテーマは「ハプスブルク宮廷と音楽」です。テーマ地域をEUとし、ハプスブルク家を君主とした国々で花開いた華やかな音楽をお届けします。

ハプスブルク家は650年間（1273-1918）にわたり、ヨーロッパの歴史で常に重要な役割を果たしてきました。16世紀にはヨーロッパの大半とコロンブスが到達して間もない新大陸（アメリカ）、マゼランが到達したフィリピンまでがその領地にふくまれ、その繁栄ぶりは「日の沈むことなき世界帝国」と言われるほどでした。第一次大戦後にハプスブルク帝国は消滅しますが、多種多様な国・地域・民族が共存していたかつてのヨーロッパの状況を知ることは、多様性を尊重する現在のEUの精神に対する理解にもつながります。ハプスブルクの領域内では、様々な地域の音楽が混ざり合い、ときには敵国の音楽をも取り入れることで、素晴らしい音楽文化が形成されていきました。

また今回のわくわくコンサートはハプスブルク（Habsburg）の「H」もテーマです。モーツァルト、ベートーヴェンなどウィーンで活躍した作曲家の作品を始めとして、ハプスブルク皇帝と関わりがあったとされるヴィヴァルディ、皇帝の妹でハーブ（Harp）を演奏していたマリー・アントワネット（フランス王妃）の作品や当時愛されていたホルン（Horn）の響きもお聴きください。ハイドン（Haydn）のトランペット協奏曲は、近年開催された日本の3大コンクールの優勝者で、今、最も期待される管楽器奏者・三村梨紗さんに演奏していただきます。

ロビーではヨーロッパにちなんだイベントやお話の読み聞かせと展示、恒例の楽器体験もご用意しています。

午後のひとときをお楽しみいただけましたら幸いです。

第13回わくわくコンサート実行委員会

### *Ambassador's greeting for Waku Waku Concert programme*

*Patricia FLOR*

*Ambassador of the European Union to Japan, Head of the Delegation*

It is with great pleasure that the Delegation of the European Union to Japan once again supports the Waku Waku Concert. I am delighted that for this 13th edition, the event returns to its roots, presenting music from Europe, the birthplace of classical music, with the European Union as its focus area, and with a special focus on music related to the Habsburg Empire.

I also fully support the specific aim of the organisers of the Waku Waku Concert to provide opportunities for children and their parents, people with disabilities and low-income families to experience classical music. Embracing diversity and social inclusion is an important value for the EU, and the unique ability of music to bring people together certainly provides an excellent vehicle to promote this objective.

I wish the organisers every success and I am certain that many people will enjoy the event. In addition, I hope that many of the visitors to the concert will find interesting the exhibition, readings, and various side events about the EU organised in the lobby of the concert hall.

### 大使挨拶

パトリシア・フロア

駐日欧州連合特命全権大使

駐日欧州連合(EU)代表部が今年も「わくわくコンサート」を後援できることを大変嬉しく思います。第13回となる今回のコンサートが、テーマ地域を「EU」に、またテーマを「ハプスブルク宮廷と音楽」と定め、クラシック音楽発祥の地であるヨーロッパの音楽をあらためて取り上げていることは、とても喜ばしいことでもあります。

また、この「わくわくコンサート」が、親子連れや身体が不自由な方々、また高額なチケットを購入しづらい方々に、クラシック音楽に気軽に触れる機会を提供することを目標の一つに掲げている点も、全面的に支持します。多様性や差異を積極的に受け入れることは、EUが重視する価値であり、人と人の心をつなぐ独特な力を持つ音楽はまさに、こうした目標を広める上で極めて有効な手段となります。

本コンサートの成功をお祈りするとともに、多くの方が楽しめることを確信しています。さらには、会場ロビーで展開されるEUにちなんだイベントやお話の読み聞かせ、展示等も、多くの方々に楽しんでいただけるよう願っています。

# プログラム



## コンサート I 室内楽

- 1 F.J.ナーデルマン:ソナタ 第3番  
マリー・アントワネット:それは私の恋人  
ハース:高口 侑子
- 2 A.ヴィヴァルティ:ラ・フォリア  
バイオリン:福崎 至佐子  
ビオラ:堀越 みちこ  
チェロ:片山 智夫
- 3 J.スラーモス:ハンガリー舞曲 第1番  
ホルンⅠ:森 利幸  
ホルンⅡ:中條 はるる  
ホルンⅢ:三木 柚穂  
ホルンⅣ:高木 浜
- 4 L.v.ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第23番「熱情」Op.57  
第1楽章 アレグロ・アッサイ  
ピアノ:香川 明美  
:トルコ行進曲



## コンサート II オーケストラ

指揮:小森 康弘  
Wakuwaku室内管弦楽団

- 1 W.A.モーツァルト:フィガロの結婚(序曲)
- 2 G.マーラー:交響曲 第5番 アダージエツト
- 3 J.ハイドン:トランペット協奏曲 Hob.VIIe:1  
I.アレグロ II.アンダンテ III.アレグロ  
トランペット:三村 梨紗
- 4 J.シュトラウス2世:皇帝円舞曲 Op.437

## EU統合の歩み 政治・社会・文化と日本の動向

ヨーロッパの政治・社会・EU	ハプスブルク家	日本
1265 ダンテ生まれる(1321没) 「私の故郷は世界である」『俗語論』	1256~1273 ドイツ 大空位時代	1274 蒙古襲来(文永の役)
1492 コロンブス第一回航海	1273 ルードルフ4世 ドイツ王即位 (ルードルフ1世)	1281 蒙古襲来(弘安の役)
1517 ルターによる宗教改革始まる	1519 カルロス1世 皇帝即位(カール5世) 「日の沈むことなき世界帝国」	1467~1477 応仁の乱 戦国時代へ
1618~1648 三十年戦争	1618~1648 三十年戦争	1549 ザビエルがキリスト教を伝える
1625 グロティウス『戦争と平和の法』	1683 オスマン帝国 第二次ウィーン包囲	1603 徳川家康 江戸時代
1760頃 産業革命に繋がる技術革新相次ぐ	1740 マリア・テレジア ハプスブルク家の新君主に即位	1641 “鎖国”体制の完成
1789 フランス革命始まる『人権宣言』	1789 フランス革命	1728 平賀源内 志度に生まれる
1795 カント『永遠平和のために』	1793 マリー・アントワネット処刑	1868 明治維新 明治時代
1914~1918 第一次世界大戦	1914~1918 第一次世界大戦	1920~1927 新渡戸稲造国際連盟事務次長
1920 国際連盟成立	1918 ハプスブルク君主国消滅 オーストリアは共和国へ	1937~1945 日中戦争
1939~1945 第二次世界大戦	1923 リヒャルト・クーデンホーフ=カレルギー 『パン・ヨーロッパ』 (ヨーロッパ統合構想の提唱)	1945 ポツダム宣言受諾・敗戦
1945 国際連合発足	1955 映画『プリンセス・シシー』	1947 日本国憲法施行
EU統合の歩み	1972 最後の皇帝の長男 オットー・フォン・ハプスブルク 「パン・ヨーロッパ」運動の総裁に就任	1949 湯川秀樹ノーベル賞受賞
1950 シューマン宣言	1989 最後の皇后 ツィタ死去	1964 東京オリンピック開催
1952 ECSC(欧州石炭鉄鋼共同体)発足	1992 ミュージカル『エリーザベト』 アン・デア・ウィーン劇場で初演	1989 消費税実施
1967 EC(欧州共同体)発足	2007 オットー・フォン・ハプスブルク 長男に家督を譲る	1991 初の日・EC首脳協議
1979 欧州通貨制度(EMS)発足	2011 オットー・フォン・ハプスブルク死去	1995 阪神・淡路大震災
1992 マーストリヒト条約調印		2005 日・EU市民交流年
1993 EU(欧州連合)発足 12か国		2011 東日本大震災
1999 ユーロ導入		
2002 ユーロ紙幣・硬貨の使用開始		
2012 EUノーベル平和賞受賞		
2016 イギリス国民投票でEU離脱選択		